

「未病サポーター」を 地域グループ活動で育成中

CLUB WORKS

Club WROKS 代表

鎌田 普明

(かまた ひろあき)

栃木県小山市在住

福島県相馬市生まれ

二級建築士、宅地建物取引士



賛助会員の皆様、はじめまして、栃木県小山市在住の鎌田と申します。私のプロフィールを見て、不思議に思われる方もいらっしゃると思います。

私は、高校、大学と「建築」を学び、大学卒業後、住宅メーカーに就職しました。

「建築」と「現代未病」は、一見すると、とてもかけ離れています。

しかしながら、共通する考え方があることに、気づいたことが、今の私の活動につながっています。

転機はいくつかありました、バブル経済がはじけた事、21世紀がスタートしたこと…

そして、福生先生と出会い、「未病サポーター」活動は、私のライフワークになりました。

●「衣食住」から「フ・カ・ケ・ツ・ノ」へ さらに、「未病サポーター」

バブル崩壊後、21世紀は、福祉、環境、介護、健康、通信、農業、の時代になるとの情報から、私が「未病」の話を経済関係者から初めて聞いたのは、2000年の秋ごろです。

当時は、漢方や東洋医学のイメージがあり、私のような一般人には、関係がないことと思いつつも、「予防のことかな?」と認識し、思いつきで、3つの健康(体・心・生活)をテーマに個人活動を始めたのです。

活動を通して数々の、健康セミナーに参加する中、「免疫」に関する勉強会があり、講演者が福生先生で、一般人の私にとって、先生は雲の上の人でした。

それから、約10年後、第23回日本未病システム学会に参加した時のことです。

福生先生と直接お話しができる機会があり、一般人の私に学会の会員になることを勧めてくださったのです。

このことが、きっかけで、「現代未病」の主体は、一般人であることを知り、「未病サポーター」になり、仲間を増やす活動と

なっていったのです。現在も福生先生のご指導を受けながら、

活動を継続しています。(写真は第23回日本未病システム学会参加時)



●地域リーダーの得意分野で「仲間づくり」中～!「コロナ禍でも、できることを」

現在、私の仲間づくりは主に、福島県、栃木県、茨城県です。各地域を立ち上げる際には、早乙女事務局長にご尽力いただき、今の活動につながっています。この場をおかりして感謝申し上げます。

最近では、コロナ禍で思うように活動できていませんが、SNSなどを活用して活動中です。

福島県は、佐藤憲義さんを中心に、「笑い」が絶えないグループ活動をしています。佐藤憲義さんは、八百屋さんを営んでおり、人とのコミュニケーションが大変上手で、多業種の方と交流をしています。

毎日、グループメンバーとFacebookを活用して交流や情報発信、さらに、病院、介護施設、観光業、

(森林浴)などの方にもアプローチをしております。2018年に福島県臨床検査技師会にて未病研修

が行われたこともあり、ウィズコロナでは、大きく進展が期待される地域です。

茨城県は、山本剛志さんが、リスクマネジメントを得意とする保険会社の支店長をされており、

業務を通して「現代未病」を取り扱っていただいています。また、業務以外にも私と共通する、

友人・知人がおり、LINEグループを活用して情報共有をしています。

栃木県は、佐藤信一さんが、農業を営みながら食品会社に勤務しております。勤務先の仲間に、

「現代未病」を伝えたり、最近では、工場の責任者に直接「未病サポーター養成研修」の話を持ちかけたり、積極的に普及活動をしています。グループメンバーとは、LINE、Facebookなどを使って

日々交流しています。各地域とも、リーダーは、賛助会員(個人)になっておりますので、

皆さま、私共々、よろしく願いいたします。

●賛助会員の皆様とウィズコロナで、リアル交流できること楽しみにしています。



福島県 佐藤憲義さん
小学校1年～6年まで
同じクラス
東日本大震災後、復興
支援のため福島を訪れ
再会。私の良き理解者
「現代未病」を理解し、
議員さんなどにも、
アプローチしています

茨城県 山本剛志さん
1999年、ITビジネスで出会う
よく、将来の夢を語り合いました。

トラックの運転手
新聞拡張員を経験
保険業界に転職し
その後独立、現在
全国展開の保険代
理店会社 支店長



栃木県 佐藤信一さん

2001年、健康ビジネスで出会う
当時、あまり交流がありませんでしたが、
医療学会への参加がきっかけで、交流が
深まりました。勉強
熱心で、ヘルスリテ
ラシーが高く、栃木
県を任せています。
趣味の釣りはプロ級

